

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●NHKマイルCではシャンパンカラーがG I 初制覇

5月7日(日)に行われたNHKマイルC(G I)では単勝9番人気のシャンパンカラー(牡3歳/美浦・田中剛厩舎)が優勝、G I 初制覇を果たしました。同馬の鞍上・内田博幸騎手は52歳9か月12日でのJRA・G I 勝利で、これはグレード制が導入された1984年以降では歴代4位となる年長勝利記録。また2着には8番人気のウンブライルが入り、枠連2-6の払戻金9690円は、NHKマイルCにおける式別最高払戻金記録となりました。

### ●国分恭介騎手がJRA通算300勝を達成

5月6日(土)の1回京都5日・第1レースではスナークメモリーが1着となり、同馬に騎乗した国分恭介騎手(栗東・フリー)は、現役54人目となるJRA通算300勝(7651戦目)を達成しました。

### ●津村明秀騎手がJRA通算600勝を達成

5月6日(土)の2回東京5日・第3レースではレディアスが1着となり、同馬に騎乗した津村明秀騎手(美浦・フリー)は、史上80人目、現役では33人目となるJRA通算600勝(1万621戦目)を達成しました。

### ●高橋康之調教師がJRA通算100勝を達成

5月6日(土)の1回新潟3日・第7レースではサムハンターが1着となり、同馬を管理する高橋康之調教師(栗東)は、現役149人目となるJRA通算100勝(延べ2074頭目)を達成しました。

### ●ナムラカメタローの競走馬登録抹消

2020年佐賀記念(佐賀・JpnⅢ)の勝ち馬ナムラカメタロー(牡7歳/美浦・稲垣幸雄厩舎/JRA通算20戦6勝・地方2戦1勝)は、4月13日(木)付で競走馬登録を抹消されました。同馬は地方・園田競馬に移籍しています。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●羽田盃(大井)は無敗馬ミックファイア【各地の主要3歳重賞】

羽田盃(5月10日、大井、1800円)は、2番手から3、4コーナー途中で逃げ馬を捉えた4番人気のミックファイア(牡、父シニスターミニスター)が、単勝1.4倍で1番人気のヒーローコールを6馬身引き離し、無傷の4連勝を達成。東海クイーンC(4月20日、名古屋、1700円、牝馬)は、3番手から3コーナー過ぎに先頭に立ったセブンカラーズ(父コパノリッキー)が後続に2秒8の大差を付け、単勝1.1倍の支持に応じてデビュー以来の連勝を7に伸ばしました。ダイヤモンドC(4月30日、盛岡、1600円)は、3番手を進んだ単勝1.2倍で圧倒的人気のミアチュール(牝、父ラプリーデー)が直線入口で抜け出し重賞4連勝。黒潮阜月賞(4月30日、高知、1400円)は、中団から追いつけた単勝1.2倍の1番人気に推されたユメノホノオ(牡、父バトルプラン)が、デステージョとの直線の競り合いをアタマ差制し、3度目の重賞制覇。佐賀阜月賞(4月30日、佐賀、1800円)は、4番手から2周目4コーナーで前を交わした単勝1.4倍で1番人気の宮崎産馬ネオシエル(牡、父ケイムホーム)が2馬身半差で完勝、2歳時のカペラ賞に次ぐ重賞勝ちを果たしています。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G 1英2000ギニー〜デットーリ騎手のシャルディーンが快勝

現地5月6日にイギリスのニューマーケット競馬場で行われたG 1英2000ギニー(3歳牡牝、芝1600円)は、今年限りでの引退を表明しているL.デットーリ騎手(52歳)が手綱をとったシャルディーン(牡3歳、父フランケル)が先行策から抜け出して1馬身3/4差で快勝。ディーブインパクト産駒のG 1フューチュリティトロフィー勝ち馬で、1番人気に推されたオーギュストロダンは後方のまま12着に終わりました。勝ったシャルディーンはデビュー2戦目から4連勝で昨年10月のG 1デューハーストS(芝1400円)を制覇。今季初戦となった4月のG 3グリーンナムSはスタート直後にデットーリ騎手が落馬して競走中止となっていました。デットーリ騎手はこのレース4勝目、管理するA.ポールディング調教師は2勝目です。

### ●G 1ケンタッキーダービー〜3歳デビューのメイジが制す

5月6日にアメリカ・ケンタッキー州のチャーチルダウンズ競馬場で行われたG 1ケンタッキーダービー(3歳、ダート2000円)は、後方待機から3コーナー過ぎでポジションを上げていったメイジ(牡3歳、父グッドマジック)が優勝。日本から参戦したデルマソトガケは6着、マンダリンヒーローは12着に終わりました。勝ったメイジは今年1月28日のデビュー戦を快勝しましたが、その後はG 2ファウンテンオブユースSとG 1フロリダダービーでフォルテ(ケンタッキーダービーはレース当日に出走取消)のそれぞれ4着、2着。2歳時に不出走だった馬の優勝は2018年のジャスティファイ以来、史上3頭目となりました。鞍上のJ.カステリャーノ騎手、管理するG.デルガド調教師はともにこのレース初制覇です。